

静岡市食の安全・安心アクションプラン平成21年度～平成23年度 平成21年度取り組み状況報告

I 食の安全の確保のための施策

体系		事業名	H21年度		H22年度		担当部署
			実績	コメント	指標	コメント	
Ⅰ－1 生産段階における支援や 助言を行います。	(1) 環境にやさしい農業生産を推進 します。	エコファーマーの推進	334人	事業制度上の問題や近年の経営環境に より大幅に減少	500人		農業振興課
		クリーン野菜産地育成事業	5地区対象		8地区対象	今年度要綱を改正し、そ菜だけでなく花 卉にも対応する予定	農業振興課
	(2) 農政部局と連携し、生産段階で のモニタリング検査(収去検査体 制)を強化します。	鶏卵、蜂蜜の収去検査	14件		16件		食品衛生課
Ⅰ－2 調理・製造・加工段階にお ける監視指導を実施しま す。	(1) 危害分析・重要管理点方式 (HACCP)の導入を実施、支援し ます。	HACCP希望者及び予定者からの 相談・受付・助言	5回		10回		食品衛生課
	(2) 危害分析に基づき、重点監視指 導を実施します。	監視指導計画に基づく監視指導	18,484件		22000件		食品衛生課
		大規模食鳥処理場での検査	510回1,353,140羽		514回120万羽		食品衛生課
		認定小規模施設での検査	8回、37,515羽		9回		食品衛生課
		学校給食の食材の安全確保	各施設で年に8品 目程度食品検査を 実施(食材や料理)	検査項目：一般生菌数、大腸 菌群、黄色ブドウ球菌他	各施設で年に8品 目程度食品検査 を実施(食材や料 理)	検査項目：一般生菌数、大腸 菌群、黄色ブドウ球菌他	学校給食課
		保育園給食関係者研修会	1回開催96人参加		1回開催予定		保育課
		新規採用給食関係者研修会	5回開催64人参加		5回開催予定		保育課
		調理研修会	3回開催91人参加		3回開催予定		保育課
		給食室巡回、指導	80回124施設		70回96園予定		保育課
		基準献立作成用料理カード等検 討会	5回開催		4回開催予定	今年度から検討事項の幅を広げ、料理カードを基 に作成する基準献立原案の検討を含めた検討に 対応し、次年度以降も継続を予定している	保育課
		食物アレルギー対応食用料理 カード検討会	5回開催		4回開催予定		保育課
		食品等事業者に対する衛生講習 会の開催	151回7581人		100回5000人		食品衛生課
		調理、加工等の従事者に対する 衛生講習	H21年7月15日 に水産商協主催の 食品衛生講習会に 出席	H21年度は、インフルエンザで流行のお それがあり、その対策出席した。	H22年8月4日の 食品衛生講習会 に出席予定	夏は食中毒の発生が多いのでその対策 で出席したい	中央卸売市場
		給食担当教職員、教職員、栄養 士、調理員に対する食の安全指 導・啓発	学校給食課主催の 学校給食事務説明 会に参加3回		学校給食課主催 の学校給食事務 説明会に参加		学校教育課
		給食担当教職員、教職員、栄養 士、調理員に対する食の安全指 導・啓発					学校給食課
	(3) 調理、加工等の従事者に対する 衛生講習を充実します。	・学校給食事務説明会の開催	4/13、2/4、2/8、 2/10開催	対象：センター配食校の給食主任 内容：給食事務及び衛生等についての 説明	4/14開催 2/4、2/8～2/10 開催予定	対象：センター配食校の給食主任 内容：給食事務及び衛生等についての 説明	学校給食課
		・学校給食衛生責任者研修会の開 催	4/7開催	対象：各給食施設の衛生責任者 60名 内容：講話「学校給食における衛生管理 について」	4/7開催	対象：各給食施設の衛生責任者 60名 内容：講話「学校給食における衛生管理 について」	学校給食課
		・学校給食衛生研修会「食中毒防 止講習会」の開催	7/27、7/29、7/30 開催	対象：給食従事者(栄養士、調理員、配 送運転手他) 内容：衛生講習会及びグループ研修	7/27～7/29開催 予定	対象：給食従事者(栄養士、調理員、配 送運転手他) 内容：衛生講習会及びグループ研修	学校給食課
		・学校給食衛生責任者会の開催	5/12、9/8、 11/16、1/13、3/18 開催	対象：大規模給食センターの衛生責任 者20名 内容：静岡市学校給食衛生マニュアル の検討他	5/11開催 9/7、1/13、3/18 開催予定	対象：大規模給食センターの衛生責任 者 内容：静岡市学校給食衛生マニュアル の検討他	学校給食課

		・栄養士研修会の開催	5/29、8/20、 12/25、3/16開催	対象:学校栄養職員40名 内容 5月:全体会(事務連絡等) 8月:食物アレルギーについてのグルー プワーク 12月:講話「アレルゲンの対策と食品添 加物について」 3月:講話「学校給食で海藻をおいしく食 べよう」	4/30開催 8/20、12/24、 3/16開催予定	対象:学校栄養職員40名 内容 4月:全体会(事務連絡等) 8月:講話「食は心身をつくる」 12月:講話を予定「歯科医から見た食 育」 3月:未定	学校給食課
	(4) 食品等の収去検査体制を強化し ます。	食品等の収去検査体制の強化	827件		年度ごと協議検 討		食品衛生課
I-3 流通・販売段階における監 視指導を実施します。	(1) 輸入食品など管轄外流通食品 の収去及び監視指導を実施し、 安全の確認に努めます。	輸入食品や広域流通食品の収去 検査の実施 市内の食品衛生法違反措置状況 について報道関係者への情報提 供やホームページへの掲載	452件(輸入186 件)		990件(輸入170 件)		食品衛生課
	(2) いわゆる健康食品の買い上げ 検査を実施します。	いわゆる健康食品の買い上げ検査 の実施	11件		随時実施		食品衛生課
	(3) 容器包装やおもちゃ等の買い上 げ検査を実施します。	いわゆる健康食品の買い上げ検査 の実施	10件程度		10件予定		生活衛生課
	(4) 食品や健康食品及び機能性食 品などについて速やかな情報収 集、伝達、連携を図り、健康被害 の未然防止と拡大防止に努めま す。	容器包装やおもちゃ等に有害物 質が含まれていないかどうかの 検査	30検体		32検体		食品衛生課
		飲食に起因する新たな危害が発 生した場合、詳細で正確なデー タの提供	食中毒が発生した 際に、保健所から の依頼により調査 を実施し、得られた 結果を報告した		適宜行う		環境保健研究所
		食品に関する感染症発生時の拡 大防止	11回	腸胃出血性大腸菌感染症の発生拡大防止 後に患者宅を訪問し、聞き取り調査実 施	患者発生数によ る		保健予防課
		市民からの食品衛生に関する苦 情・相談の対応	102件		随時実施		食品衛生課
		消費者に対し食品や飲食危害に 関する情報を提供	657件		随時実施		食品衛生課
		食中毒事件等の速やかな公表	9件		随時実施		食品衛生課
	(5) 卸売市場などの食品保管施設・ 場所、デパートなどの食品販売 施設等における食品の安全管 理の指導を実施します。	デパート、スーパーマーケット 等食品販売施設の監視指導の実 施(ふきとり検査、スタンプ検 査等)	1,288件		5000件		食品衛生課
I-4 試験・検査技術の充実を 図ります。	(1) 食品衛生検査施設の業務管理 要領(GLP)に則った検査を実施 します。	食品衛生検査施設の業務管理要 領(G L P)に則った検査の実 施	規格基準が定めら れている食品およ び添加物の検査を 実施した		随時実施		環境保健研究所
	(2) 検査項目を増やす検討や食の 安全を確認する調査を実施しま す。	検査項目を増やす検討や食の安 全を確認する調査の実施	残留農薬等の検査 項目を増やすため の検討 魚介類中の重金属 の検査 清涼飲料水の細菌 試験 などの調査研究 を行った		随時実施		環境保健研究所

Ⅱ 食の安心の提供のための施策

体系		事業名	H21年度		H22年度		担当部署
			実績	コメント	指標	コメント	
Ⅱ-1 食の安全に関する情報の提供、公開を推進します。	(1) 生産・流通から消費に至る食の安全に関する情報の収集、提供、公開に努めます。	食生活改善推進員による地区活動	237回 参加者8,997人	地区の特性に合わせた活動 各々 対象者を絞って実施	地区の実情に合わせた実施 地域を広げ、参加者を増やす。	全市統一テーマによる取り組み	健康づくり推進課
		情報の提供、公開の推進 ・消費者グループ、消費生活モニター等へのパンフレット等の配布 ・広報紙への掲載やホームページ等による情報（他課提供資料）提供 ・JAS法等の表示に関する資料や新聞記事の収集・整理 ・食の安全に関する新聞記事の収集・整理	・広報紙への掲載3回 ・その他は適宜実施	・広報紙への掲載 10月15日号「新型インフルエンザを予防するサプリメントって信用できる?」、 2月1日号「グリーンコンシューマーになりませんか」、 3月15日号「訪問販売で大量の健康食品を買わされてしまいました」	適宜実施		消費生活センター
		違反者への処置等を公表	11件		随時実施		食品衛生課
		特集コーナーを利用した関連図書の展示による知識の普及	10回		10回		中央図書館
		図書館における「食の安全」に関する資料の収集・提供	150冊		約120冊		中央図書館
		食の安全・安心ホームページの管理、運営	4月に「たべしずねっと」としてリニューアル	H21年度のアクセス数 119,987	順次更新		健康づくり推進課 食品衛生課 農業振興課など
		食の安全・安心に関する映像資料・図書雑誌等の購入・貸出	図書4冊購入		10品目程度購入		食品衛生課
Ⅱ-2 食の安全に関する連携と意見交換を推進します。	(1) 消費者・生産者・事業者の意見を求め、その意見を施策に反映させるよう努めます。	アクションプラン普及版の作成・配布	／	費用対効果の観点から、「たべしずねっと」のPRにより、サイトへの誘導を行うことに換える	／		食品衛生課
		ホームページを通じて監視指導計画（案）の公表及び意見の募集	1件		随時実施		食品衛生課
		消費者グループや消費生活モニターによる意見交換会の実施	／	・意見交換会は実施していないが、消費生活モニター研修会の中で適宜意見の交換を行っている。 ・市が補助金を交付している「しずおか市消費者協会」の活動の中で意見交換会を実施している。	適宜実施		消費生活センター
		静岡市食の安全・安心意見交換会の開催	／	・代替りにリスクコミュニケーションの一環として「夏休み食の安全親子バスツアー」の開催 ・「食の安全コミュニケーション」の開催	1回	9月7日開催予定	食品衛生課
		食の安全・安心リスクコミュニケーションの開催	生涯学習施設での開催24回 552人参加		15回	6月30日現在での予定数	生涯学習推進課 環境保健研究所 生活衛生課 食品衛生課
		食の安全・安心リスクコミュニケーションの開催	夏休み食の安全親子バスツアー 49人参加	小学生と保護者を対象に食品工場や検査施設等を回って食の安全について学んでもらった	1回	8月19日実施予定	生涯学習推進課 環境保健研究所 食品衛生課

			食の安全フォーラム「メディアに惑わされない食生活」171人参加	「フードファディズム」の研究者を招いて講演を行い、食品事業者、メディア関係者を交えてパネルディスカッションを行った	未定		食品衛生課
	(2) 流通及び販売者との連携強化を図り、情報の共有化による食の「安心の提供」に努めます。	「静岡市商店会連盟」「静岡市清水商店街連盟」「静岡大型店・スーパーマーケット連絡会」との連携を図り、食の安全・安心に関する情報交換を行う。	／	「静岡市商店会連盟」「静岡市清水商店街連盟」「静岡大型店・スーパーマーケット連絡会」へ情報提供したい旨、食品衛生課から要請が無かったため実施せず。	適宜	要請があり次第、実施する。	商業労政課
Ⅱ-3 食品表示の適正化を推進します。	(1) 食品の表示の監視指導を実施します。	健康食品等の厚生労働省、県等からの通報による、薬事法に基づく調査と広告の改善指導	随時実施	ネット及びメディア媒体違反広告の調査・指導。店舗での化粧品等の効能効果の虚偽・誇大広告に対する調査・指導。	随時実施		生活衛生課
		食品販売店への立入時に、健康食品や保健機能食品等の表示のチェックを行い、表示違反食品の排除を推進（食品販売店への立ち入り時の指導）	1,288件		1800件		食品衛生課
		食品表示の監視（合同調査の実施）	34件		20件		食品衛生課
		遺伝子組換え食品、アレルギー物質含有食品の表示の適正化を推進	講習会151回		講習会100回		食品衛生課
		（衛生講習会時や当該食品収去健康食品の表示の確認及び薬事法に違反する疑いのある表示等を発見した場合の情報提供	随時実施		随時実施		食品衛生課
		厚生労働省、県等からの通報による調査と広告の改善指導	随時実施		随時実施		食品衛生課
	(2) 食品表示モニターを委嘱します。	食品表示モニターの委嘱	28人委嘱	・食品表示の調査総数 8960件 ・違法な食品表示 8件を指導	30人	9月に中間報告会を実施予定	食品衛生課
	(3) 食品についての不審・疑問表示の情報を入手したときは、内容によってはJAS法を所管する静岡農政事務所または静岡県県民生活室と情報を共有し、必要に応じて合同調査や指導を行います。	不審・疑問表示の情報の共有及び合同調査・指導	1件		随時実施		食品衛生課
Ⅱ-4 地産地消を推進します。	(1) 生産者、食品等事業者、消費者等の交流活動を推進し、生産と消費が身近で目に見える「地産・地消」の推進に努めます。	地産地消を学ぶ講座の開催	22講座実施		20講座実施予定	各生涯学習施設における事業として実施予定	生涯学習推進課
		地産地消マップの作成	現状把握・作成・課HP掲載		内容更新		農業振興課
		お茶の美味しい入れ方教室の開催	49校（127時限）	年々微増	53校（141時限）	9～2月開催予定	農業振興課
		地産地消活動等普及推進事業	2地区対象		2地区対象		農業振興課
		農業体験教育事業（H21新規）	42回（2,248人参加）	園幼児、小中学生及び親子に対する農業体験教室を開催	40回（2,000人参加）	通年開催	農業振興課
		用宗漁港祭りの実施	5月17日実施	・生しらすや釜揚げしらすの販売 ・模擬セリ（鮮魚）を開催	継続実施	5月16日実施	水産漁港課
		由比桜えびまつりの実施	5月3日実施	・生桜えび、かき揚げの販売 地元業者による農産物の販売	継続実施	5月3日実施	水産漁港課
		体験学習（地引網・しらす船びき網漁業見学など）の実地	年3回実施	・地引網体験学習（7月19日） ・しらす船びき網漁業見学（8月9日） ・桜えび漁体験学習（5月15日）	継続実施	・地引網体験学習（7月予定） ・しらす網漁見学（8月予定） ・桜えび漁体験学習（5月14日実施）	水産漁港課

		産業フェア(水産ゾーン)の展示	11月7～8日実施	・料理教室の開催 ・漁業者や加工業者の出店	継続実施		水産漁港課
		地産地消の推進	県内産食材使用割合(6月)24.2%(品目数)	学校給食献立作成テーマ「たべものの旬を覚えよう(静岡県産)」に沿って、県内産食品を使った料理を紹介。 食育月間である6月には、「ふるさと給食週間」を5日間設け、地場産物を積極的に活用したメニューを提供	随時実施	学校給食献立作成テーマ「地産地消」、キャッチフレーズ「静岡のたべものを知ろう」に沿って、県内産食品を使った料理を紹介。 食育月間である6月には、「ふるさと給食週間」を5日間設け、地場産物を積極的に活用したメニューを提供	学校給食課
Ⅱー5 食の安全に関する教育・啓発を推進します。	(1) 学校等と連携し、教育活動を通して、食の安全への関心を深めます。	栄養職員等による食の安全指導の実施	26校 1697名参加	内容 ・食べる時のマナーを覚えよう ・栄養バランス大作戦	10校(423名参加) 今後、13校(1277名)実施予定	内容 ・食べる時のマナーを覚えよう ・栄養バランス大作戦	学校給食課
		保育所の食育研修	9回開催183人参加		6回開催予定		保育課
		保健福祉センターでの各事業において啓発	59回 参加者777人	親子食育教室 マタニティ教室	49回	親子食育教室 マタニティ教室	健康づくり推進課
		関係機関・団体と連携した食育推進	5回 631人	食育まつり 農業体験 商店街活性化事業(清水まちなか文化祭参加)	モデル事業等を 関係機関・団体と 協働実施	食育まつり 食育キャンペーン(6月)	健康づくり推進課
		レシピ集作成、静岡県版食事バランスガイド作成、ホームページによる普及啓発	講習会2回 参加者35人	H20にレシピ集2,000冊、静岡県版食事バランスガイド2,000部作成	レシピ集作成	郷土食・行事食レシピ集作成	健康づくり推進課
		食育推進店マップ作成	／		／		健康づくり推進課
		食育応援団登録制度(H22新規)			食育応援団公募	H23以降の活用を目指す。	健康づくり推進課
		教育委員会と連携した食育の推進(食の安全教室の開催)	65校 4827人参加	「食育」の一環として食中毒の予防、食品添加物、栄養バランスなどの演題について担当課職員が市内の学校にて授業を行う。	53校 3159人		環境保健研究所 生活衛生課 食品衛生課 学校給食課
		食品添加物や細菌などの検査に関する市民講座の開催	夏休み講座 3回 60人 食の安全教室 4回 300人	夏期に子供を対象とした夏休み講座を開催、その他にも市内の学校や公民館に講師を派遣して食の安全教室を開催した	2回		環境保健研究所
		食の安全に関する教育・啓発の推進	・親子消費者教室 年1回(H21.8.6) 参加者13組27名 ・消費生活モニター研修 年2回(H21.7.31) 参加者13人(H21.10.5) 参加者17人	・親子消費者教室は『知っておきたい！栄養成分表示～食品の表示の見方と選び方～』(講師:市食品衛生課栄養士)を実施した。 ・消費生活モニター研修は『私たちの消費行動が地球を守る グリーンコンシューマーになるために』(講師:しずおか市消費者協会)、『知っておきたい食品の表示～安心な食品の選び方～』(講師:静岡農政事務所職員)を実施した。	・くらしの一日講座 年数回(H22.8.7予定) ・親子消費者教室 年1回(H22.8.10予定) ・消費生活モニター研修 年2回(H21.7.27予定)(次回は未定)	・第1回くらしの一日講座は『食べもの情報「ウソ？ホント？」』(講師:群馬大学教育学部高橋久仁子教授)を実施予定。 次回以降は未定 ・親子消費者教室・消費生活モニター研修とも、『グリーンコンシューマーになろう』(講師:しずおか市消費者協会)を実施予定。 消費生活モニター研修は、『知っておきたい食品の表示』(講師:静岡農政事務所職員)も実施予定	消費生活センター
	(2) 各種教室、講演会、講習・体験、イベント等を開催し、正しい知識の普及に努めます。	農業体験や漁業体験の実施	3講座実施		3講座実施予定	各生涯学習施設における事業として実施予定	生涯学習推進課
		食育や食の安全に関する講演会の開催	16回実施			※下記 料理教室の開催と統合	生涯学習推進課
		地産地消、環境、健康等に配慮した料理教室の開催	65講座実施		70講座実施予定	各生涯学習施設における事業として実施予定	生涯学習推進課
		感染症の感染様式、予防方法についての正しい知識の普及(講習会等)	2回	ノロウィルス感染症についての講習会と、感染症全般についての講習会を保育園でそれぞれ1回ずつ実施。	1回以上(依頼数による)		保健予防課
		アクションプランのPR ・集団栄養指導時に説明	45回340人	母親教室、糖尿病教室等	45回300人		静岡病院 清水病院
		アクションプランの普及	実績なし		随時実施		

		食育活動の推進	あまごの串焼きづくり そば打ち、田舎豆腐、 こんにゃくづくり 椎茸の菌打ち 等	あまごの串焼きづくりは、命を頂く活動として、年間21団体(1,905人)が体験した。その他、主催事業を通して、井川の里山に伝わるそば打ちや田舎豆腐、こんにゃくづくり、椎茸の菌打ち等の体験活動を実施した。	継続実施	あまごの串焼きづくりは、子どもたちの食に対する感謝の気持ちを高める活動として人気もあるため、今後も継続して食育活動の推進を図りたい。	教育総務課
		環境教育の推進	エコクッキング推奨 (野外炊飯活動)	利用団体の多くが野外炊飯活動を体験し、食材くず等のゴミを減らす調理方法や、環境に優しい調理器具の片づけ方法を学ん	継続実施	野外炊飯活動は多くの利用団体が体験することから、今後も継続して、環境教育の普及に努めていきたい。	教育総務課
		市民団体等からの依頼による市政ふれあい講座等の開催	11回	市政ふれあい講座 9回 その他市民団体依頼の講座 2回			食品衛生課
		保健福祉センターでのマタニティ教室にて食の安全講座開催 (H22新規)	9回	健康づくり推進課栄養士の栄養指導後、食の安全について普及・啓発する時間を設けた	23回	全区のマタニティ教室で開催予定	健康づくり推進課 食品衛生課